

件名	バリアフリーについて																																																
回答	<p>【高齢者や身障者などの移動・手すり設置などの配慮の度合い】</p> <p>バリアフリーとは、サッシ・ドア等の性能を意味するものではなく、有効開口幅（幅員）、段差、高さ等の寸法で示されるものです。 寸法基準は、“長寿社会対応住宅設計指針”などで示されています。住宅性能表示では、上記の基準を基に、等級1～等級5まで区分されています。 住宅サッシは、メーターモジュール（MM）シリーズにて有効開口幅（幅員）を確保しています。 バリアフリーの出入り口（ドア等）では、車イス移動の有効幅の確保や下枠段差解消のフラット構造を採用し、ハンドルの大型化による操作性も向上させています。 なお、電動窓シャッター、雨センサー付ルーバーや玄関セキュリティシステムなどの電装商品も操作性を補助する意味では、バリアフリー商品の一環といえます。 現状では、使う人の年齢、性別、能力、経験などの違いに関係なく“どこでも、だれでも、自由に、使いやすく”というユニバーサルデザインの考えが取り入れられてきています。</p> <table border="1" data-bbox="432 734 1042 907"> <thead> <tr> <th rowspan="2">住宅性能表示 制度等級区分</th> <th colspan="2">有効開口幅(幅員)</th> <th rowspan="2">対応基準</th> </tr> <tr> <th>玄関</th> <th>浴室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>800mm以上</td> <td>800mm以上</td> <td>長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>750mm以上</td> <td>650mm以上</td> <td>長寿社会対応住宅設計指針の基本基準</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>750mm以上</td> <td>600mm以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>建築基準法</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="432 913 1042 1086"> <thead> <tr> <th rowspan="2">住宅性能表示 制度等級区分</th> <th colspan="2">玄関の寄附段差</th> <th rowspan="2">対応基準</th> </tr> <tr> <th>室外側</th> <th>土間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td rowspan="3">20mm以下</td> <td rowspan="3">5mm以下</td> <td>長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>長寿社会対応住宅設計指針の基本基準</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>建築基準法</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="438 1164 1013 1411" data-label="Diagram"> </div> <p style="text-align: right;">（日本サッシ協会HPより引用）</p>	住宅性能表示 制度等級区分	有効開口幅(幅員)		対応基準	玄関	浴室	5	800mm以上	800mm以上	長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準	4	750mm以上	650mm以上	長寿社会対応住宅設計指針の基本基準	3	750mm以上	600mm以上		2	-	-		1	-	-	建築基準法	住宅性能表示 制度等級区分	玄関の寄附段差		対応基準	室外側	土間	5	20mm以下	5mm以下	長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準	4	長寿社会対応住宅設計指針の基本基準	3		2				1	-	-	建築基準法
住宅性能表示 制度等級区分	有効開口幅(幅員)		対応基準																																														
	玄関	浴室																																															
5	800mm以上	800mm以上	長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準																																														
4	750mm以上	650mm以上	長寿社会対応住宅設計指針の基本基準																																														
3	750mm以上	600mm以上																																															
2	-	-																																															
1	-	-	建築基準法																																														
住宅性能表示 制度等級区分	玄関の寄附段差		対応基準																																														
	室外側	土間																																															
5	20mm以下	5mm以下	長寿社会対応住宅設計指針の推奨基準																																														
4			長寿社会対応住宅設計指針の基本基準																																														
3																																																	
2																																																	
1	-	-	建築基準法																																														
添付資料	—																																																
カテゴリ	よくあるお問合せ(FAQ) > 【商品別】 > 窓・シャッター > 共通 よくあるお問合せ(FAQ) > 【商品別】 > ドア・引戸 > 共通																																																
関連FAQ																																																	